

PCR検査の意義

検査科だより
発行日 2022年10月 6日
発行 洞爺協会病院
臨床検査科 綾部 修宏

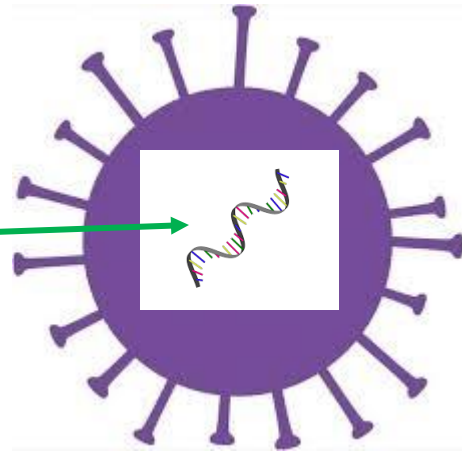
PCR検査は検査時期で解釈が異なります。

例 感染初期でPCR検査「+」 抗原検査「-」の場合。

PCR検査
(+)

新型コロナウイルス

検査しているものは
RNA

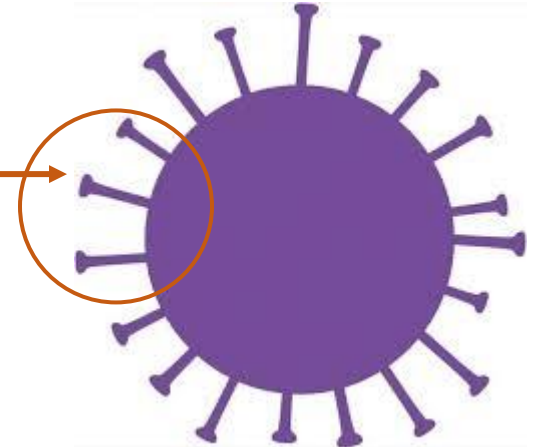


少量でも検出出来る

抗原検査
(-)

新型コロナウイルス

検査しているものは
スパイク蛋白 (抗原)



まだ作られていない事がある

感染初期は、感度が高いPCR検査が適しています。

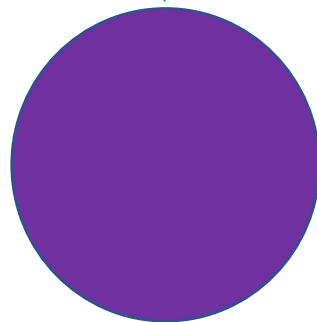
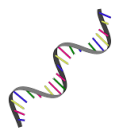
例 感染後期でPCR検査「+」 抗原検査「-」の場合。

PCR検査
(+)

新型コロナウイルス (残骸)

エンベロープ (残骸)

RNA (残骸)

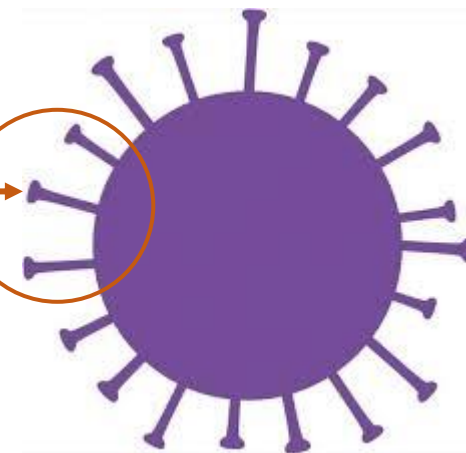


残骸を拾って (偽) 陽性となる事がある

抗原検査
(-)

新型コロナウイルス

スパイク蛋白
(抗原)



治癒後ウイルスから産生されず

PCR検査だと偽陽性となることがある為、特異度の高い抗原検査を行なっています。